

～「移住するなら京都！」プロジェクト～

二地域居住？

マルチワーク？

「海の京都」で
人生充実！夢実現！プラン
～広がるブルーオーシャン～



1. 「海の京都」とは

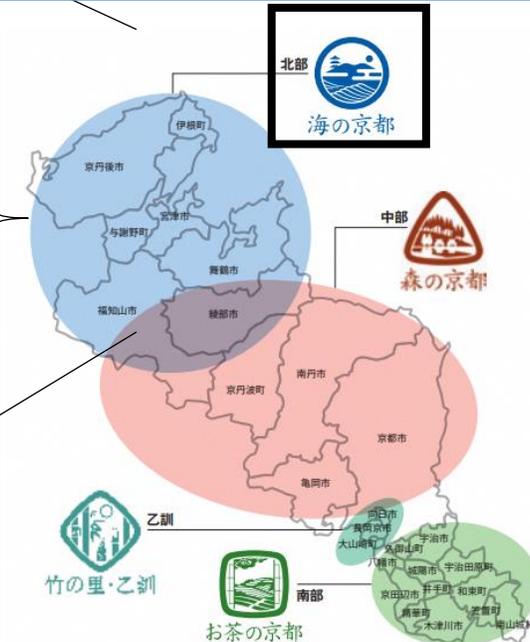
魅力的なコンテンツが盛りだくさん！

- 大和朝廷より古くに栄えた丹後王国の存在を示す歴史文化遺産
- 「天橋立」など大自然が織りなす絶景や「間人ガニ」に代表される豊かな高級食材
- 和の文化の根幹をなす伝統産業「丹後ちりめん」や「黒谷和紙」
- 天然資源を活用したサーフィンやトレイル・トレッキング等、豊富なアクティビティ



「海の京都」ブランディング
観光誘客・地域振興

「もうひとつの京都」構想



2. 「海の京都」エリアの課題

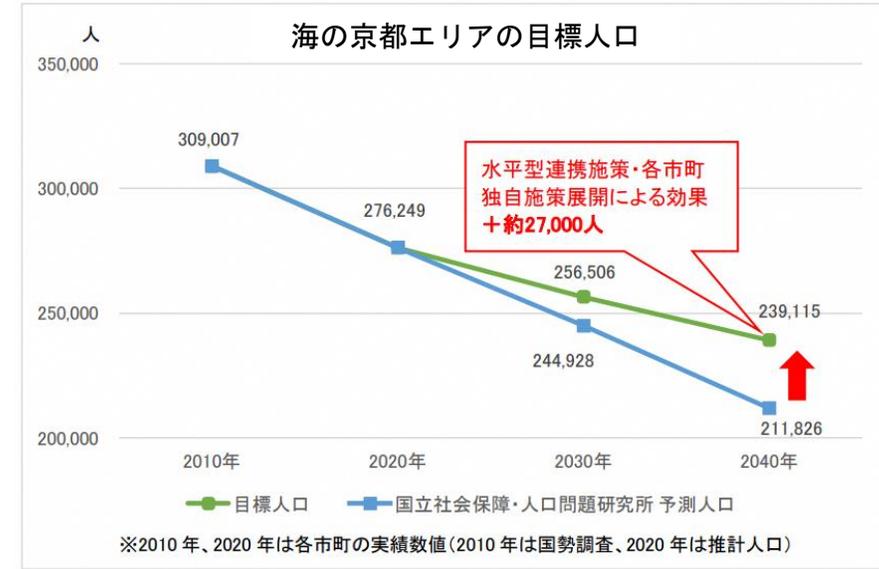
中長期的な将来の目標人口（各市町人口ビジョンの目標値）

	2010年	2020年	2030年	2040年
福知山市	79,652	76,080	73,707	69,098
舞鶴市	88,669	78,911	69,414	60,310
綾部市	35,836	31,689	28,543	25,976
宮津市	19,948	16,735	14,254	12,119
京丹後市	59,038	51,072	50,032	52,485
伊根町	2,410	1,881	1,624	1,395
与謝野町	23,454	19,881	18,932	17,732
全体	309,007	276,249	256,506	239,115

※2010年、2020年は各市町の実績数値（2010年は国勢調査、2020年は推計人口）

2030年、2040年は各市町の人ロビジョンに基づく数値（2021年3月現在）

（福知山市は人口ビジョンを策定中のため、国立社会保障・人口問題研究所の予測数値を使用）



少子高齢化・若者流出が進み、「地域社会の担い手不足」が大きな課題に



人口減少の流れを緩和させる移住施策とともに、「移住者」や「関係人口」が地域社会の中で活躍できるような地域づくりを進める施策を今後、展開予定！

「海の京都」で夢実現！ライフスタイル充実プラン

【施策①】 「海の京都」おこしやすプロジェクト

【施策②】 ワークビューッフェ方式人材育成プロジェクト

【施策①】 「海の京都」おこしやすプロジェクト



海側コワーキング

HEKISUIEN

当施設は、多くの方が気軽に利用しやすいように、宿泊者以外のカフェ利用のみの方でもコワーキングスペース、ミーティングルームを開放しています。久美浜の美しい自然の中で、リラックスできる環境で、お仕事をしたいだけです。多くの方が交流し、様々なアイデア、アイデアが増える場所として活用してください。ぜひ、皆様お待ちしております。

- #貸切利用可
- #ドロップイン可
- #カフェ・レストラン併設
- #団体利用可



山側コワーキング

ヒロセ工業(株) 開発展示棟 EN LABO

京丹後大宮駅から徒歩10分以内の場所に位置する当施設は、高速Wi-Fi、75インチ液晶モニター3台、100インチモニタープロジェクタ、オンライン会議システム等、最新の会議環境とシステムを完備し、都心のオフィスに匹敵する最適なワーク空間となっています。ワークスペースとして、研修会、業種交流など、多目的なご利用も可能です。

- #地域とつながる
- #貸切利用可
- #要予約
- #団体利用可



山側コワーキング

KISSUIEN Stay & Food

KISSUIENのフリースペースは、ご宿泊の方や当館をご利用いただく方はもちろん、地域の皆様や旅の方など、どなたでも自由にご利用いただけます。様々な人が行き交い、出会える場所であらうというのがKISSUIENの願いです。

- #ドロップイン可
- #駅近
- #カフェ・レストラン併設

<Point 1>

コワーキングスペースが充実！

<Point 2>

京都市中心部から車で1時間半～2時間！

<Point 3>

宿泊施設・空き家も豊富！

<Point 4>

観光コンテンツが魅力的！



ワーケーション・企業研修・リモートワーク拠点



関係人口 → 二地域移住 → 本格移住

市町村策定

移住者受入・
活躍応援計画

財政支援

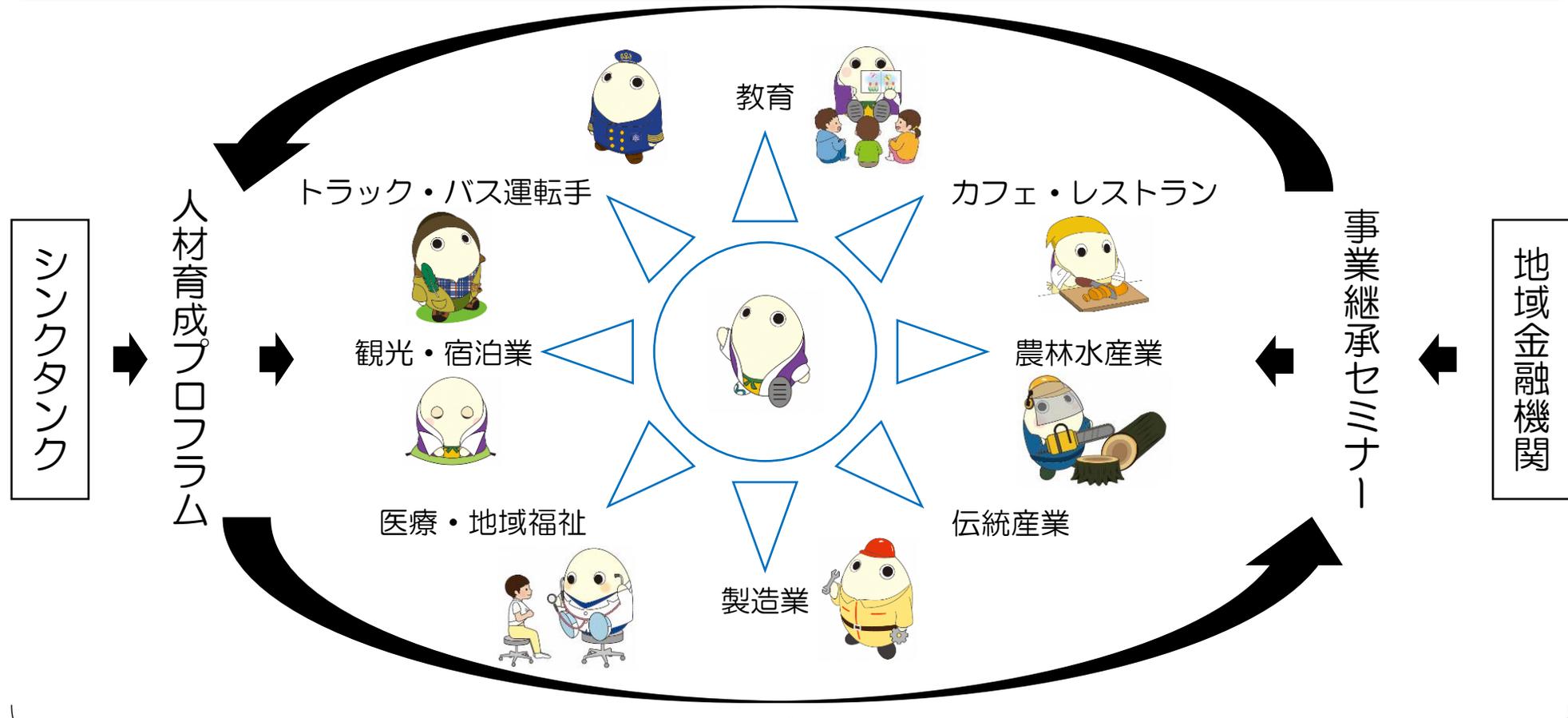
京都府

- I. 「海の京都」の魅力に触れて
- II. 地域住民との交流を深め
- III. 気付けば、あなたも地域の一人に



「海の京都」にて、地域を「おこし」つつ、「やす」みを取り入れてみませんか？

【施策②】 ワークビューッフェ方式人材育成プロジェクト



市町村策定

移住者受入・活躍応援計画

財政支援

京都府

- 市町村・地域金融機関・シンクタンクが連携し、移住者が移住先で様々な「職」を経験しながら、生計を立てられるようにサポート。
- 移住者が自分の職業や夢を見つけ、地域社会の担い手へと成長できる仕組みを構築。

☆各プロジェクトへの応援ポイント☆

【施策①】 「海の京都」おこしやすプロジェクト

サテライトオフィスを開設してみませんか？

都市ワーカーによる週末田舎暮らしのスキーム構築への支援を！

【施策②】 ワークビュッフェ方式人材育成プロジェクト

マルチワークに取り組みたい方への仕事発注のフレームを！

地域にマルチワークを導入する仕組み構築への支援を！

☆寄付のメリット☆

京都府公式移住・定住情報サイト「今日と明日」に御社名を掲載

都道府県唯一「移住促進条例」の協賛企業として公表

府内リモートワーク拠点にて御社名を広報

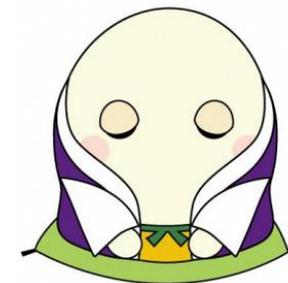
- ◆ 京都府では、都道府県唯一の「移住促進条例（R4～R8年度末）」を制定し、関係人口の創出・拡大に取り組んでいます。
- ◆ 現在、「移住促進条例」の次期改正を見据えて新規施策等を検討中であり、本件以外にも様々なご提案をお待ちしておりますので、お気軽にご連絡ください！

<連絡先>

京都府 総合政策環境部 地域政策室

TEL：075-414-4458

MAIL：chiikiseisaku@pref.kyoto.lg.jp



～ご清聴ありがとうございました～